

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

特に記載すべき事項はない。

2. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券

償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

定額法を採用している。

無形固定資産

定額法を採用している。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付に基づき、当事業年度末に発生していると認められる自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース

取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式による。

3. 会計方針の変更等

平成28年度より、拡充積立資産のうち、研究活動に資するための積立金相当額については、研究活動積立金として、別掲表示することとした。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次の通りである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産	5,000,000	0	0	5,000,000
債券	600,000,000	0	0	600,000,000
小 計	605,000,000	0	0	605,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	11,659,390	573,600	0	12,232,990
知的財産事業積立金	0	0	0	0
公益事業積立資産	110,190,618	0	4,317,594	105,873,024
拡充積立資産	51,990,204	32,000,000	0	83,990,204
研究活動積立金	493,000,000		50,000,000	443,000,000
建物	1	0	0	1
小 計	666,840,213	32,573,600	54,317,594	645,096,219
合 計	1,271,840,213	32,573,600	54,317,594	1,250,096,219

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(内指定正味財産からの充当額)	(内一般正味財産からの充当額)	(内負債に対応する額)
基本財産				
基本財産	5,000,000	5,000,000	0	0
債券	600,000,000	600,000,000	0	0
小 計	605,000,000	605,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	12,232,990	0	12,232,990	12,232,990
知的財産事業積立金	0	0	0	0
公益事業積立資産	105,873,024	0	105,873,024	0
拡充積立資産	83,990,204	0	83,990,204	0
研究活動積立金	443,000,000	0	443,000,000	0
建物	1		1	0
小 計	645,096,219	0	645,096,219	12,232,990
合 計	1,250,096,219	605,000,000	645,096,219	12,232,990

6. 担保に供している資産

下記債券は、短期借入金143,000,000円の担保として供している。

債券名	帳簿価額
第150回共同発行市場公募地方債1	20,000,000
第152回共同発行市場公募地方債	53,000,000
利付国債20年第120回	100,000,000
合 計	173,000,000

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。
(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	410,000	409,999	1
什器備品	9,910,610	3,925,961	5,984,649
ソフトウェア	0	0	0
合計	10,320,610	4,335,960	5,984,650

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次の通りである。
(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	194,191,477	0	194,191,477
立替金	0	0	0
仮払金	317,680	0	317,680
前受事業支出金	4,798,727	0	4,798,727
合計	199,307,884	0	199,307,884

9. 保証債務等の偶発債務

保証債務はない。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
第158回日本高速道路債	100,000,000	95,300,000	-4,700,000
利付国債20年第136回	100,000,000	102,260,000	2,260,000
第18回静岡県公募公債	100,000,000	98,780,000	-1,220,000
利付国債20年第163回	100,000,000	86,400,000	-13,600,000
利付国債20年第185回	100,000,000	88,596,600	-11,403,400
トレジャーポート（指定）	100,000,000	103,820,900	3,820,900
利付国債20年第120回	100,000,000	102,190,000	2,190,000
第64回無担保社債ソフトバンクグループ	50,000,000	49,135,000	-865,000
第9回三菱HCキャパル社債	30,000,000	28,683,000	-1,317,000
第29回株みずほFG期限前無担保社債	50,000,000	49,075,000	-925,000
第150回共同発行市場公募地方債1	20,000,000	19,990,000	-10,000
第150回共同発行市場公募地方債2	31,000,000	30,984,500	-15,500
第152回共同発行市場公募地方債	53,000,000	52,941,700	-58,300
第449回九州電力社債	100,000,000	98,681,700	-1,318,300
第123回近鉄グループHD株無担保社債	30,000,000	29,243,800	-756,200
第62回三菱UFJリース無担保社債	30,000,000	29,907,000	-93,000
名古屋市518回10年公募公債	20,000,000	18,398,000	-1,602,000
名古屋市518回10年公募公債	80,000,000	73,592,000	-6,408,000
合計	1,114,000,000	1,084,387,200	-36,020,800

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、資料2-6の通りである。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金はない。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替はない。

14. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容はない。

15. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

注記表 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

令和6年4月1日から令和7年3月31日

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産額から の充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産	5,000,000	5,000,000	0	0
債券	600,000,000	600,000,000	0	0
小 計	605,000,000	605,000,000	0	0
特定資産				
退職給付積立金	12,232,990	0	12,232,990	12,232,990
知的財産事業積立金	0	0	0	0
公益事業積立資産	105,873,024	0	105,873,024	0
拡充積立資産	83,990,204	0	83,990,204	0
研究活動積立金	443,000,000	0	443,000,000	0
建物	1	0	1	0
小 計	645,096,219	0	645,096,219	12,232,990
合 計	1,250,096,219	605,000,000	645,096,219	12,232,990

2. 引当金の明細

(単位 : 円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当金	11,659,390	573,600	0	12,232,990
知的財産事業積立金	0	0	0	0
研究活動引当金	0	0	0	0
合計	11,659,390	573,600	0	12,232,990

令和6年度 拠助金一覧

(単位:円)

番号	交付者	補助金	研究開発課題名	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
1	中部経済 産業局 成長型中小企業等研究開発支援事業 (Go-Tech事業)		「パワー半導体の高密度実装に対応した高放熱セラミック基板の開発」	0	85,780,274	85,780,274	0	
2			「産業廃棄プラスチックの地産地消を実現するケミカルリサイクル装置の開発」	0	26,088,330	26,088,330	0	
3			「階層型コンピューティング技術による革新的なロボット用コンピュータ・システムの開発」	0	36,186,343	36,186,343	0	
4			「Nebulaプラズマを用いた低環境負荷な半導体用基板洗浄装置の研究開発」	0	22,137,961	22,137,961	0	
1	独立行政 法人 日本 学術振興 会 科学研究費助成 事業(学術助成 基金助成金／科 学研究費補助 金)		次世代自由視点テレビの構築原理の研究	611,915	0	611,915	0	
2			サブミクロン分解能をもつ超音波定量顕微鏡によるサイトカインストームの前診断技術	197,228	0	197,228	0	
3			乱流／非乱流界面層での高シユミット数スカラ散逸機構と化学反応現象の解明	14,779	800,000	814,779	0	
4			鋼橋の耐震・制震設計の高度化に向けた「拡張ひずみ照査法」の開発研究	983,625	600,000	1,563,671	19,954	一般正味財産
5			価電子濃度制御による擬ギャップ系ほいすらー化合物の相安定性と熱電性能の向上	0	1,143,806	1,055,284	88,522	
6			イメージベース法とモデルベース法を統合する次世代自由視点テレビの研究	0	1,400,000	852,247	547,753	
7	豊橋技術 科学大学	(分担者)	深層学習を援用した部分放電波形の特徴量解析と高電圧絶縁系の状態モニタリング	100,000	100,000	100,800	99,200	
8	埼玉工業大学		日常使用を目指した対麻痺患者用下肢パワーアシスト装置の操作性改善	0	150,000	150,000	0	
9	法政大学		ケミカルフリーな微粒子回収技術の深化とリサイクル工学としての体系化	0	100,000	100,000	0	
10	名城大学		非平衡な気相自由乱流中のスカラ散逸貴校の解明と分子混合のモデル化に関する研究	0	70,000	70,000	0	
11	豊橋技術 科学大学		静電吸着法を用いた放熱性コンポジット絶縁材料の高性能化	0	100,000	100,000	0	
1	日本学術振興会及び研究代表者		科学研究費助成事業(学術助成基金助成金／科学研究費補助金)間接経費	794,742	1,335,847	1,816,692	313,897	
	合 計			2,702,289	175,992,561	177,625,524		